



# AMX-90 変口斜線織りのしじみバッグ

デザイナー / ゆさあきこ

●使用織り機…オリヴィエ〈織美絵〉

●使用糸

使用糸 (リッチモア手あみ糸)	色番	色	オリヴィエ〈織美絵〉 使用量
ゲルティ	No.6	㉓(パープル)	1.3玉
フロイデ	No.6	㉔(ベージュ系)	0.3玉
エミーリエ	No.1	㉕(ベージュ)	0.3玉

●使用ヘドル…30羽 (◎部分45本/10cm、☆部分60本/10cm)

●その他の道具…長さ30cm以上の定規、毛糸用とじ針

●他に用意するもの…裏地72cm×28cm・接着芯(70cm×26cm)、

●ヨコ糸密度…★部分24.5段/10cm、㉔25.5段/10cm

●織り上がり寸法…長さ71cm、幅27cm(フサの長さ含まず)

●作り方

1 タテ糸を配色どおり張る。

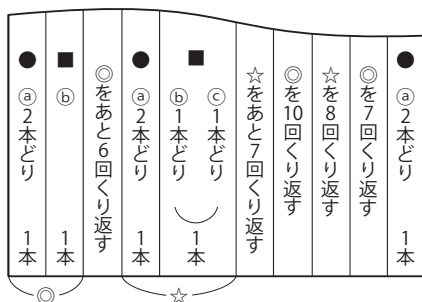
タテ糸の本数…㉓2本どり×41本、㉔40本、㉕16本(合計138本)

ヘドル通し幅…27cm

タテ糸の長さ…119cm

## 〈タテ糸配色〉

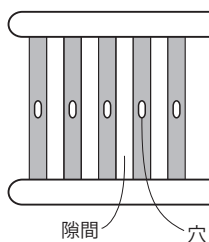
※両端の糸がヘドルの穴を通るようにする。



●…ヘドル穴部分

■…ヘドル隙間部分

〈ヘドル名称〉



表記の寸法は織り上がり寸法です。

織っている最中は、糸が引っ張られた状態です。

織り機からはずすと約10%織り地が縮みます。

織るときは縮み分を考慮し、

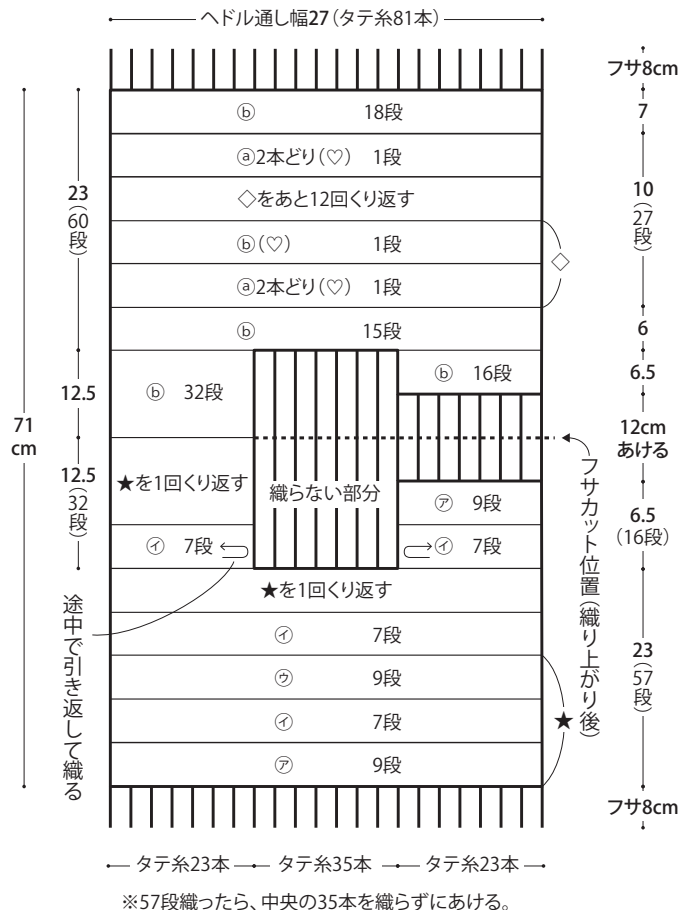
打ち込みの力加減と織る長さを調整しましょう。

※縮み分は糸の種類や模様によって変わります。

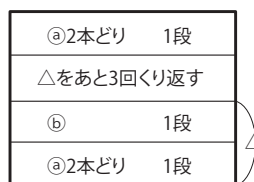
2 ヨコ糸を配色どおりに織る。1段めはヘドルをダウンポジションに置き右側から糸を入れて織り始める。タテ糸を張ったまま途中で2か所に分けて同時に織る。

## 〈ヨコ糸配色〉

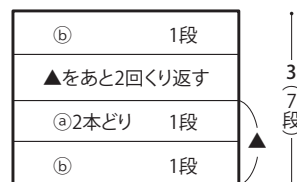
※♡部分は定規をヘドル側に寄せてタテ糸◎を表側によけ、タテ糸㉓、㉔部分のみで平織する。



## 〈㉔、㉕の配色〉

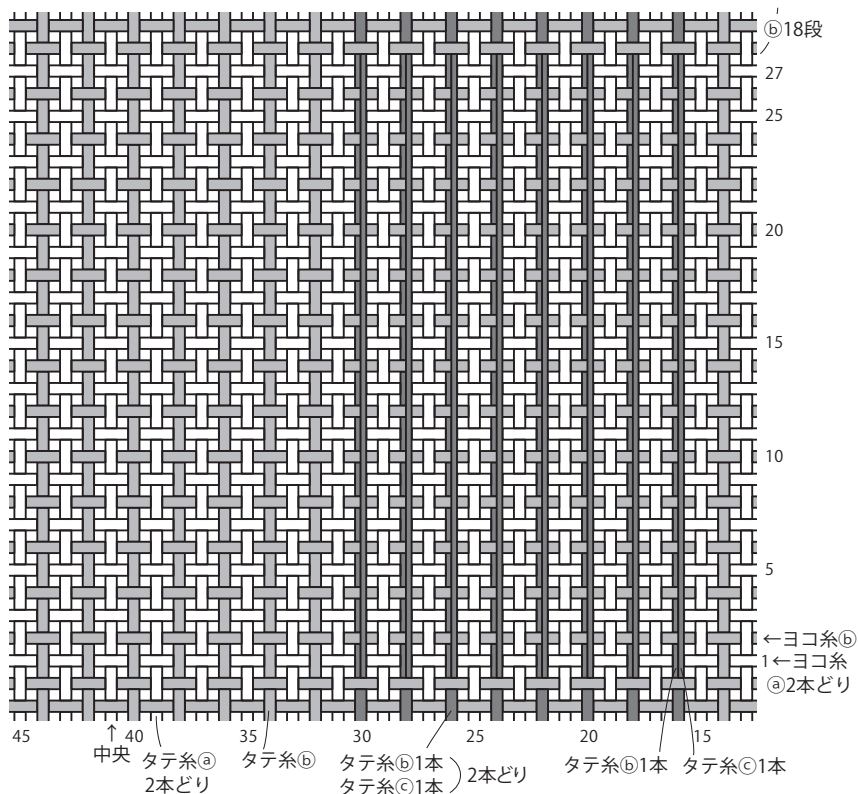


## 〈㉓の配色〉



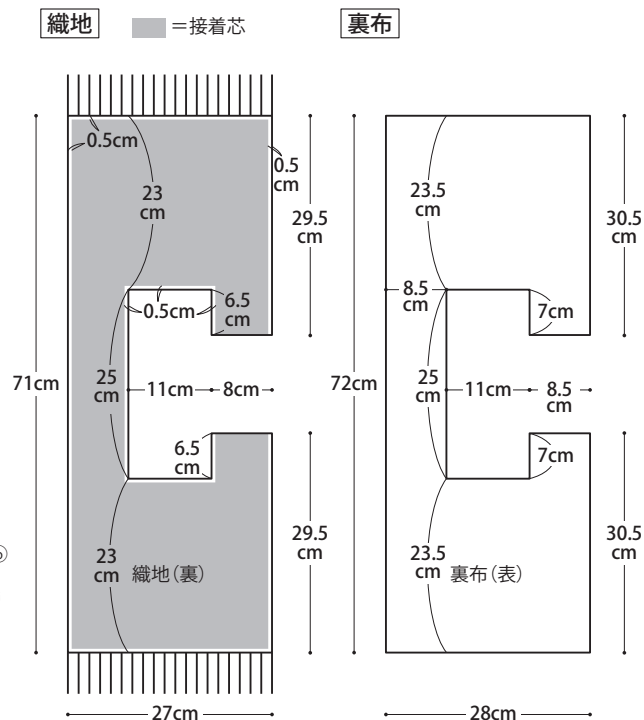


②タテ糸③を表側によけながらヨコ糸④、⑤で27段平織りする。♡部分を織り終えたら、定規をはずして続きを織る。

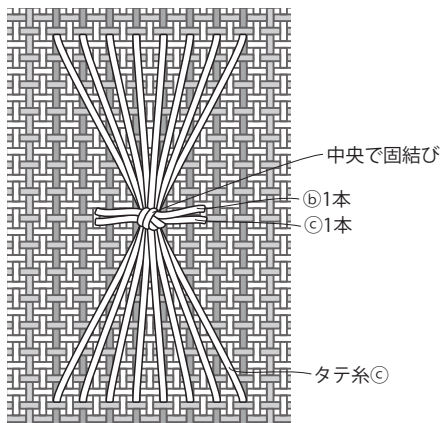


4 仕立てる。

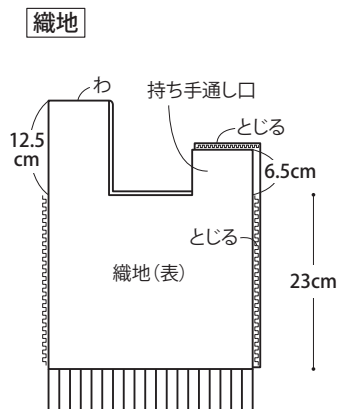
①織地に接着芯を貼る。裏布を寸法どおりカットする。



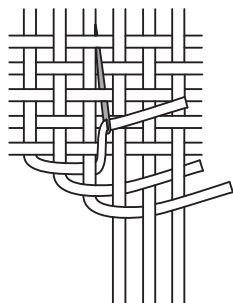
③別糸⑥・⑦各5cmを2セット用意する。  
すべて織り終えて、織地を織り機からはずしたあとで、よけておいたタテ糸③を用意した別糸で固結びする。



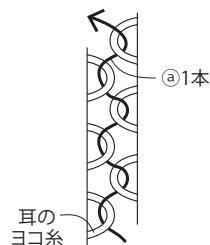
②織地を外表に合わせ、脇・持ち手と通し口を①1本どりとじ合わせる。



3 織らずにあけておいた部分のタテ糸を中央でカットする。  
毛糸用とじ針を使用し、織目に入れ込んで始末する。  
(織り始めと織り終わりのフサは処理せず置いておく)



〈耳のとじかた〉

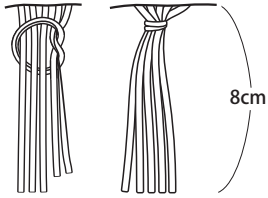


③織り始めと織り終わりのフサを合わせ、表を参照して指定の本数でネクタイ結びする。  
結んだ20組をそれぞれ三つ編みし、先端を結んで切りそろえる。

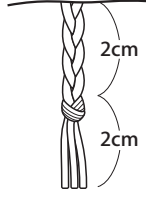
AMX-90  
(4-4)

タテ糸の並びと本数	(a) 8本 (b) 4本	(a) 8本 (b) 4本	(a) 8本 (b) 4本	(a) 8本 (b) 4本 (c) 2本	(a) 8本 (b) 4本 (c) 4本	(a) 8本 (b) 4本 (c) 4本	(a) 8本 (b) 4本 (c) 4本	(a) 8本 (b) 4本 (c) 2本	(a) 8本 (b) 4本	♠を1回くり返す	◇を1回くり返す	(a) 12本 (b) 4本	(a) 8本 (b) 4本
フサの分け方	12本1組×3回			14本1組×1回	16本1組×3回			14本1組×1回	12本1組×4回			16本1組×1回	12本1組×1回

〈ネクタイ結び〉

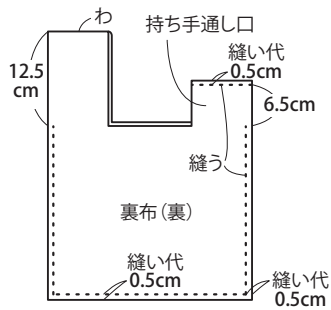


〈三つ編み〉



④裏布を中表に合わせ、脇・底・持ち手通し口を縫う。

裏布



⑤裏布（外表）の中に織地（中表）を入れる。持ち手、バッグ口、持ち手通し口の裏布を0.5cm内側に折り返し織地（裏）にまつりつける。

